

早稲田大学国際教養学部

AO入試 2023年度 筆記審査解答例 & これから始める一般選抜対策

10月30日(日)に2023年度の早稲田国際教養AO入試の筆記審査が行われました。何が何でも国際教養に行きたい!!でもAO入試で合格しているか不安、一般に向けてしっかり対策をしたいという方、トフルゼミナールには一般選抜で合格できるカリキュラムをご用意しています!

トフルゼミナールの 早稲田国際教養 一般選抜対策

2021年度入試より英語の独自試験は試験時間が150分に拡大され、難易度が上がりましたが、だからこそ英語が得意な方には合格可能性が高まったと言えます。国語と選択科目の独自試験は廃止され、共

通テストの点数が利用されています。その分、高得点の取得が必要になるため、対策は必須です。当校では英語はもちろん、国語・歴史・数学も万全の対策を準備していますのでご安心ください!

個別にプランをご提案します。最寄り校舎(ない方はオンライン校)までご連絡ください! https://tofl.jp/map_i/map_i.php



冬期講習会

■英語

*は対面授業のみ

562 記述英作文ゼミ*
566 長文論述記述ゼミ*
571 早稲田国際教養を狙う英語ゼミ*
TOEFL Independent Writing
TOEFL Reading

直前テストゼミ

661 英作文演習テストゼミ
664 英文論述記述テストゼミ
675 早稲田国際教養英語テストゼミ
TOEFL Independent Writing
TOEFL Reading
012 早稲田国際教養 OneDay 英語模試

■国語

485 共通テスト国語実戦ゼミ
683a 共通テスト現代文
684a 共通テスト古文

■選択科目

584 日本史重要問題演習ゼミ
586 世界史重要問題演習ゼミ
589 共通テスト数学ⅠA
590 共通テスト数学ⅡB
687 日本史直前問題ゼミ
689 世界史直前問題ゼミ

基礎から対策をご希望の方は、キャッチアップオンライン授業で集中対策が可能です。

体験談

R.Sさん(成蹊高校卒)

AO入試からの逆転で早稲田国際教養に合格しました!

僕は、AO入試で不合格となり、第一志望だった早稲田の国際教養学部には一般入試で合格しました。AO入試の発表まで一般受験の勉強はしていなかったため、一般受験の勉強時間は国教の受験日までの65日しかありませんでした。

まず日本史は基礎から定着させるため、参考書を繰り返し往復しました。そして、一つの時代区分が終わったら、一問一答で細かいところを覚えるという作業を繰り返し行っていました。

現代文・古文は、僕は授業で練習を重ねました。そして、残り1カ月前から早稲田大学の色々な学部(国際教養学部中心)の現代文の過去問を毎日1~2個ずつ解いていました。

英語は、国際教養学部の一般入試の英語の試験は問題の処理速度が大切になってきます。繰り返し過去問題を解くと共に、一般

受験用の英語の授業で、問題の傾向を知ると共に、一般受験における問題の解き方を学ぶことが出来ました。そのおかげもあり、僕自身も、本番では満点近く取れました。

国際教養学部のAO入試に望めるほどの英語力がある方は、今から一般入試に挑戦しても、合格する可能性は大いにあります。日本史と国語を一定程度取れば、英語が大きなアドバンテージとなります。そして、英語がある程度できていれば、日本史と国語に焦点を絞ることが出来る為、今からやっても遅くは無いです。今回の解答例と照らし合わせて、あまり結果が良くなかったとしても、落ち込んでいる時間は勿体無いので一刻でも早く切り替えて、勉強を始めることが合格の鍵だと思うので、皆さんもがんばってください!



▼▼▼ 解答例は次ページへ ▼▼▼

早稲田大学国際教養学部 AO 入試 2023 年度 筆記審査〔解答例〕

I. Structure and Written Expression

1.

1	2	3	4	5	6	7	8	9
b	b	b	c	a	c	c	a	a

10	11	12	13	14	15
b	b	b	a	d	c

2. A. c - warning → warning against
 B. d - lead → lead to
 C. a - consists → involves
 D. a - was → would be
 E. a - As with → to

II. Essay 1

1. c
2. a
3. c
4. c
5. d
6. 省略

III. Essay 2

1.

1	2	3	4	5	6
f	a	d	c	e	b

2. d
3. b
4. d
5. b
6. 省略